

生物多様性の指標化、定量化 経済指標化の必要性

山崎 誠 政策研究所

新出 雄亮

生物多様性の指標の必要性

- ・生物多様性について正しく認識し効果のある政策を実行する

そのためには・・・

「何かしら数値化(具体化)された指標が必要ではないか？」

→指標が存在しない、もしくは有効な指標がないため、生物多様性に関する具体的な政策をつくることができないのではないか

調査項目

- ①生物多様性に関して指標は存在するか？
- ②存在する場合どのように利用されているのか？有効な利用をされているか？
- ③生物多様性の経済指標化について

調査結果①

「指標は存在する」

- ・イギリス・野生生物の状況(=生物多様性)を調べる指標としてコウモリや冬に飛来する水鳥の個数を利用している
- ・日本・昆虫などが森林における指標とされている
タガメやメダカなどの水棲生物も指標とされている

調査結果②

「利用はされているが、まだ開発途中、試行段階といえる」

- 日本・・生物多様性総合評価検討委員会を設置し、そこで指標について専門家を交えながら議論されている(現在も継続中)

- 農林水産省

「農業に有効な生物多様性の指標及び評価手法の開発」

- 生物多様性森林総合調査研究所

「農林水産業の生物多様性開発について」

調査結果③

「生物多様性の経済指標化をしようという試みは存在する」

- ・「生態系と生物多様性の経済評価(TEEB)」
→生物多様性の減少による影響を経済的に評価したレポート。地域ごとに異なる評価手法が試されている。もちろん生物多様性を経済評価できているのは一部である。

まとめ

- 生物多様性の評価にどのような指標をどの程度利用すべきか現時点では決定しきれていない
 - 気候変動におけるCO₂のように単純な指標にすることは難しいので、指標を複数にする、国別に設定するなどが考えられる
- 「生物多様性の指標設定については今後もさらなる研究、議論の必要性がある」

提案・意見

- 生物多様性の指標開発及び利用には、行政だけではなく、企業や専門家、環境保護団体、そして一般市民をも巻き込んだ議論が必要である
- 指標設定を急ぐあまり安易な案で妥協したり、指標開発のみに固執することのないようにするべき
→あくまでも政策立案が目的である

参考資料 その1

- 日経ネット(徳丸・環境省生物多様性地球戦略企画室長インタビュー)
- EICネット 海外、国内環境ニュース
- 農業に有効な生物多様性の指標及び評価手法の開発
- 農林水産省の生物多様性の指標の開発について
- 中日新聞 環境省生物多様性評価で新指標

参考資料 その2

- 環境情報の総合サイト エコロジーエクスプレス
- 生物多様性国家戦略2010(案)
- 生物多様性評価、指標開発に関する専門家会合における指摘の要点
- 指標の意味と意義～企業にとって生物多様性を評価すること
- 生物多様性の保全と有機栽培の普及